

井の頭池 雨水寄付 2019年度活動報告

かいぼりでよかった井の頭池に、泥水が流入しています。
この状況を改善するために2019年度は、自主活動、他団体との連携、都からの受託事業など、さまざまな形態で対策を進め、泥水流入箇所は活動開始時の半分以上に減少しました。
2020年度は、対策した箇所を維持しながら、未対処の箇所にも取り組んでいきます。
会員の皆さまには、引き続き作業への参加や寄付等のご支援をよろしくお願いいたします。

活動実績（自主活動分）

生態工房と東京都西部公園緑地事務所による定例作業に、園内でガイドツアーなどを行っている「あか井の」が加わり3者協働になりました。泥水対策や、生きものの生息環境の保全作業を月2回程度おこないました。

作業回数
26 回

参加者
のべ 204 人

寄付
5件
39,000円
(2年間)



作業実施箇所 (自主活動分)

お茶の水池



しがら柵の補修



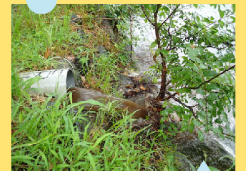
『モネの池』 2019年は、水草のツツイトモが増加。群生するさまがモネの絵画「睡蓮」を思わせる美しさだと話題になりました。泥水対策の成果で泥水が軽減されたため、ツツイトモの泥かぶりによる枯死が見られませんでした。



2019年は、きれいな水に棲むオイカワも急増しました。



課題 泥水の水量が多かったり、しがら柵を設置できなくて、工事を行わないと解決が難しい箇所が残っています。こうした箇所を園と協働してひとつずつクリアできるようにがんばります！



取組状況を学習するガイドツアー
(東京吉祥寺ライオンズクラブ)



泥水対策重点区域



泥水が階段から池の方へ流れて行かないように、階段の上端に土を盛って締め固め、左右の林内へ浸透させるようにしました。



この水たまりも解消しました。

- 流入対策
- 生物多様性
- しがら柵
- 落ち葉かき
- 土留め
- 浅場
- 空堀、路面補修
- 移植
- 横断溝
- 剪定
- 浸透地
- 堆積土除去

御殿山地区
落ち葉かき
クサギ除去(移植)

2019年度
泥水対策重点区域